

令和6年度 今治市体育施設及び今治市朝倉ふれあい交流センター 指定管理者モニタリング結果

施設名	今治市体育施設及び今治市朝倉ふれあい交流センター
所在地	今治市別宮町六丁目2番2号 他
指定管理者	名 称 特定非営利活動法人 今治しまなみスポーツクラブ 代表者 二宮 芳雄 所在地 今治市松本町一丁目1番地9
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。
担当部課(問合せ先)	総合政策部 交流振興局 スポーツ振興課 TEL : 0898-36-1604 E-mail : sports@imabari-city.jp

評価内容

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
総則	B	今治市体育施設の設置目的「市民の健康の増進とスポーツによる明朗、健全な精神を育成すること」を実現するために、基本理念を以下のとおり定め、全職員が協力して運営に取り組んでいます。	B	施設の管理運営の基本方針を掲げ、関係条例・規則に沿った管理運営が行われています。
利用状況	B	定期的な利用者や各種大会の開催により利用者が増加し、計画を上回りました。広範囲な周知活動の取り組みと 使用申請等の利便性を向上させて稼働率アップに繋がたいと考えています。合宿誘致活動、市外利用者の獲得等も積極的に行うようにしたいと思います。	B	指定管理施設全体での利用者数が前年より若干減少しています。施設の空き状況の周知、趣向を凝らしたイベントや自主事業を計画するなど、稼働率及び利用者数の向上に努めてください。
事業収支	C	収入合計では予算額を上回りました。予算額を超えて支出した科目があり、次年度へ向け課題を分析し結果に基づく修正を加えます。単年度収支は黒字ですが、管理費や法人税を差し引くと、赤字になります。	C	持続可能な事業経営が図れるように、新たな財源確保の策を検討してください。また、得られた収益は利用者や地域社会に貢献するものとなるよう、投資・還元をお願いします。
管理運営体制	B	管理運営業務を実施するために業務形態にあった適正な人数配置としました。また、研修や講習を通じて職員のスキルアップを図り、課題を明確にして解決策を講じる事で、管理面の意識向上につなげることができました。	B	日頃から危機感を持って防災訓練や各種研修、講習等を積極的に行っています。今後も、災害時には避難施設となる施設となりますので、職員一人ひとりが意識を高く持ち訓練等を受講してください。
管理運営業務	B	利用者の皆様が安心して快適に利用できる良好な施設環境を提供するため、施設・設備・備品等の状態を巡回点検し、必要な整備・修繕等を実施しました。意見箱を設置したり、利用者と積極的にコミュニケーションをとるなどし、潜在的な意見や想いを管理運営に反映できるように努めました。	B	意見箱を活用し、利用者の声に耳を傾けることで、より良い施設となるように改善されたポイントが各所で見られます。市とも密に連携を取り、適切な運営業務を行うことが出来ています。

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
利用業務	B	施設の使用許可については、利用の公平性・透明性の客観的な評価に基づき対応することができました。定期的な利用者や各種大会の通常開催で利用者が増加傾向にあるので、イベント・合宿等の誘致等を通じて施設を有効利用できるようPR活動をしていきます。	B	施設の管理運営の基本方針を掲げ、関係条例・規則に沿った管理運営が行われています。引き続き、利用者から信頼される施設運営をお願いします。
その他業務	B	事故及び災害等発生時の対応については、各施設担当が施設の現状を把握し対応を検討しました。施設内は原則として禁煙とし、屋外については敷地内に喫煙場所を定め、パンフレットや職員の声掛け運動によって、分煙の徹底を図りました。	B	利用者の声を施設運営に反映することで各種マニュアルの更新が適切に行われています。事故や災害はいつ発生するか不明のため、定期的な訓練等による備えを十分に行ってください。また、望まない受動喫煙を防止するため、より一層の注意喚起をお願いします。
修繕業務	B	各施設を巡回し、日常的に適切な保守点検を実施し、修繕等が必要な箇所はその都度対応しました。施設利用者の要望及び安全性向上に係る箇所は、優先的に修繕実施しました。	B	施設の老朽化が年々進む中、日々の点検業務をより一層気をつけて行うことで危険箇所の把握し、事故防止につながっています。市とも密に連絡を取り合うことで、早期に修繕を行うことができます。
備品管理業務	B	施設利用者から要望に対応し、備品の買替をしました。老朽化した備品も使用頻度に応じて更新しました。	B	修繕と同様、長期的な計画を立てて備品管理を行ってください。また、利用者の競技レベルやルール改正に適應した更新に努めてください。
行政財産の目的外使用許可手続業務	B	全体の収益は、前年より約2%ダウンしました。このため、採算性の悪い施設・設置箇所は、撤去・台数削減し、効率性重視の検討を含め、現状を把握・分析します。自販機の入替及び新規設置については、災害対応型・省エネ型自動販売機の設置を推奨しました。	B	施設の目的を妨げることのないよう、適切に手続きがされています。今後は、事業収入拡充のため、広告料収入など新たなマーケティング事業の展開も検討してください。
自主事業	B	アスリートとふれあう機会を設けるなど、施設、アスリート、地域それぞれにとってメリットのある形で実施することができました。地元の種目団体や企業チームとも連携し、種目の普及に努めました。	B	今ある自主事業の実施効果の分析を行いながら、活動の幅を広げてください。利用者が参加したくなるようなイベントや講習などを充実させるなど、積極的な取組を期待します。
地域団体との連携	B	地域団体と連携し、子どもたちへの体験や地域でのプロスポーツを見る機会をつくり、参加した子どもたちの好奇心を持った表情や気づきなどの感想を聞き、地域連携の重要性を感じました。	B	地域団体との連携をより一層強化するとともに、外部団体とも情報交換を行ってください。引き続きスポーツに親しむ機会の創出や、青少年の健全育成などの取り組みに期待しています。
利用者アンケート	B	全体としては、満足度の高い回答が多く見られましたが、一方で改善事項などの声も伺うことができました。利用者の声は、各施設の責任者で共有し、どの施設でも対応できるよう、改善を行いました。利用者からの声を聞く機会を大切に、安心・安全な施設として利用していただけるよう心がけます。	B	実施方法や項目の見直しをするなどして、利用者のニーズに沿った運営につなげることができていました。今後もアンケートを通じて利用者の潜在的な要望などにも注視してください。
事故・苦情	B	事故、苦情が起ったときは迅速に対応しました。また、再発防止策も検討し、点検やメンテナンスを強化して、危険な箇所を早期に発見し対応することができました。	B	利用者の意見や苦情、事故について、迅速に対応し、二度と同じ状況が起らないように努力している姿勢がみられます。難しい案件もありますが、誠意を持って、引き続き対応をお願いします。

課題	指定管理者自己評価	市による評価
指定管理者の 経営状態		会計事務所による監査が毎月実施されており、適正な会計処理がなされています。

総 合 コ メ ン ト（市）
市とも連携を密に行い、対処が困難な事例にも適切に対応していただいています。 スポーツやスポーツ施設を通じた、市民一人ひとりの健康増進や地域コミュニティの活性化といった観点から、我々が果たすべき役割の重要性が高まっています。こうした中、市内のスポーツ施設も老朽化が進む状況にありますが、日常点検や清掃作業などを丁寧に行い、利用者が安心してスポーツに取り組めるよう心を配った運営をしていただいています。こうした積み重ねが、利用者が快適にスポーツに親しめる環境づくりにつながっています。今後も、利用者の視点に立った丁寧な施設管理を引き続きお願いいたします。 また、災害や事故等に備えての訓練や施設管理業務にあたる研修等を行うことで、施設で働く職員一人ひとりの意識を向上する取り組みをしていただいていることなども利用者の信頼や安心につながっています。今後も職員が積極的に受講できる職場の環境づくりを整えてください。 施設や設備への修繕費用の増加や、人件費や物価の高騰など、課題は山積みですが、これまで以上に積極的な取り組みを期待しています。